

特性の分析

- ・ 特性の把握と適切な対応

1

この時間で学ぶこと

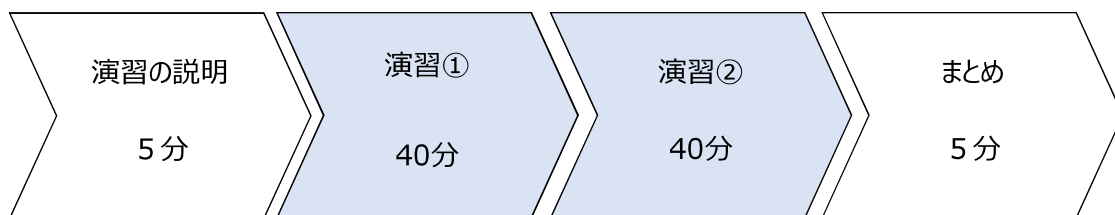
- ・ 本人が表す行動について、支援者がその行動の背景にある理由が分からないため、自分なりの解釈をし、その結果として誤った対応を行ってしまうことがあります。
この時間は、行動の背景について考え、行動が起きている理由を整理する考え方を学びます。

【ポイント】

- ①補助シートを使い冰山モデルシートの使い方を学びましょう
- ②行動の背景にある【本人の特性】と【環境・状況】の相互作用を確認しましょう

2

この時間の流れ



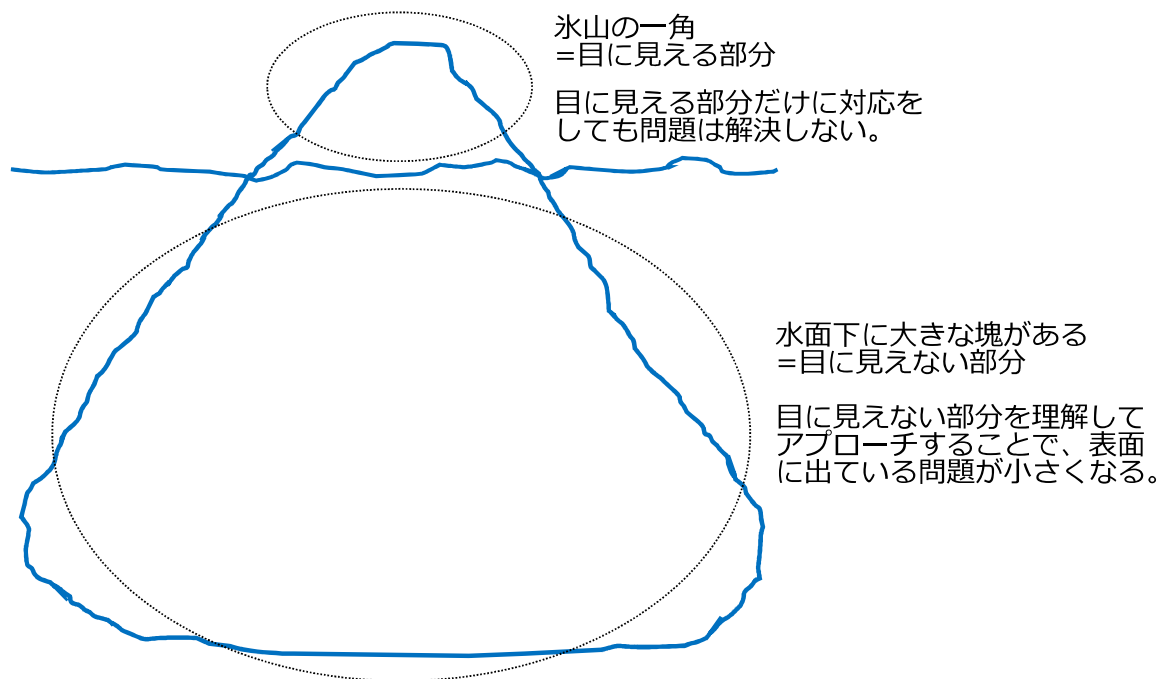
演習①：事例対象者の行動の背景を障害特性や環境から講師の解説とともに、個人ワークで学びます。

演習②：事例対象者の支援のアイデアを根拠をもとに整理する方法を個人・グループワークで学びます。

冰山って知ってますか？

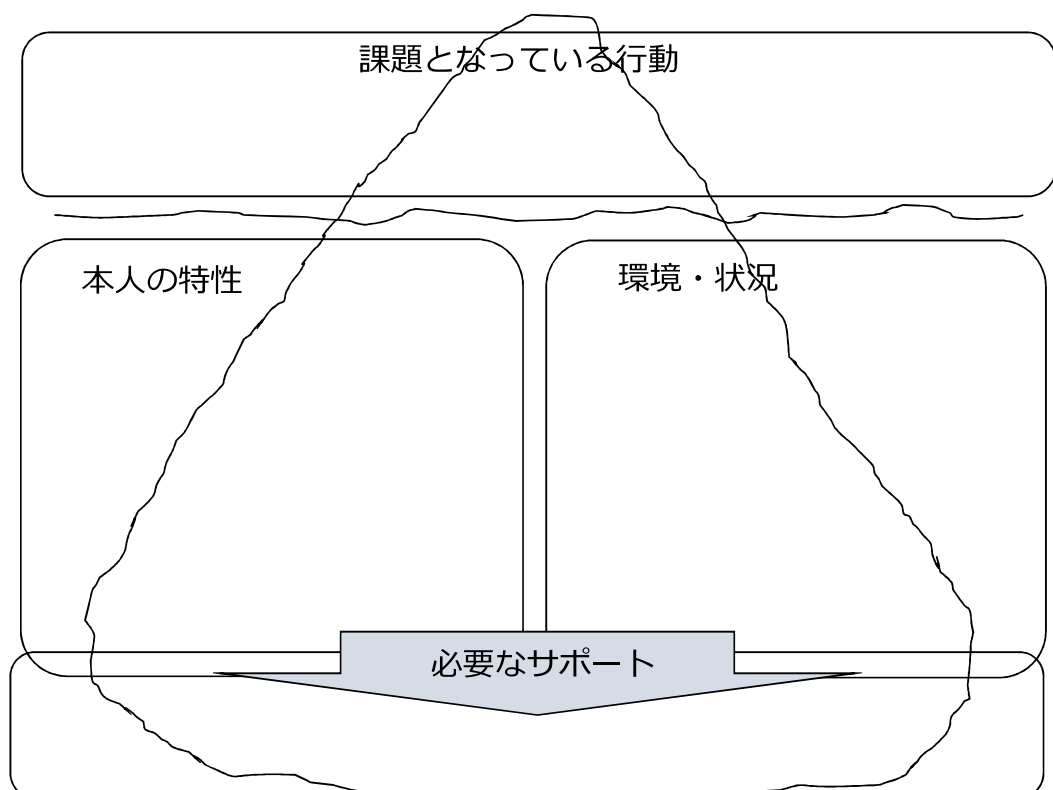


行動の背景を知るための「冰山モデル」



5

冰山モデルシート



6

氷山モデルシート



氷山モデルシートと 補足シートの関係

[illegible]

行動チェックシート

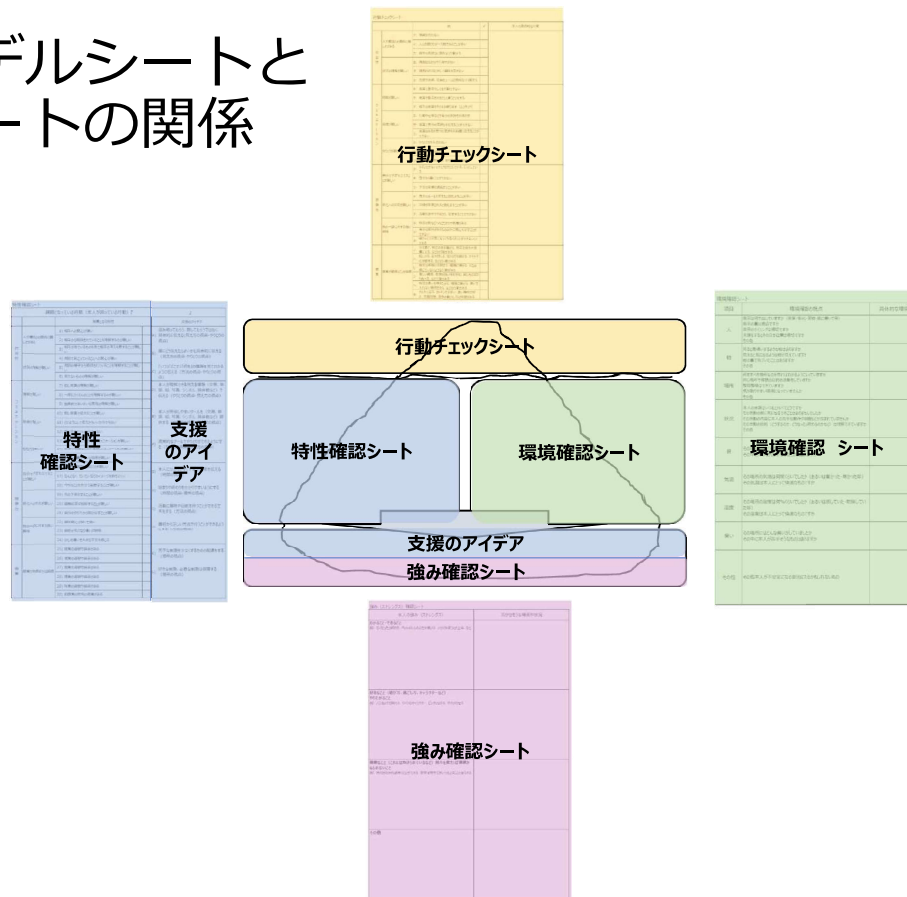
特性確認シート

環境確認シート

強み確認シート

支援のアイデア

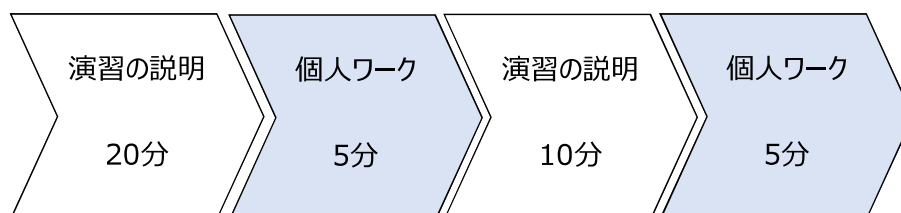
氷山モデルシートと 補足シートの関係



9

演習① | 行動の背景を考える

- 行動チェックシートと氷山モデルシートを使用します
- 特性確認シートと氷山モデルシートを使用します
- 環境確認シートと氷山モデルシートを使用します



10

田中さんの公園での水遊び

検討したい行動を見てみましょう



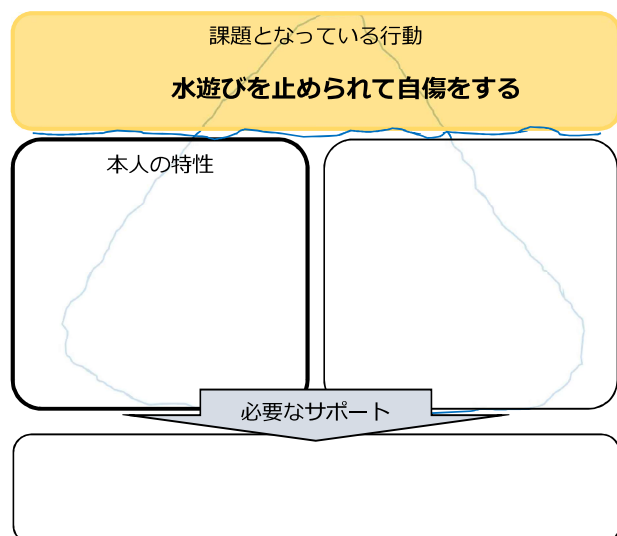
11

まず「行動チェックシート（冰山演習用）」と「冰山モデルシート」を使います

行動チェックシート(冰山演習用)

	例	✓	本人の自発的行動
社会性	人々や動物との関係に敏感になる	ア: 視線が合わない	ヘルパーが話しかけてもヘルパーの方を向かない
		イ: 人との関わりが一方的であることが多い	
		ウ: 相手の気持ちなど関係なく行動する	
	状況の理解が難しい	エ: 周囲に合わせて行動できない	ヘルパーを置き去りにして一人で走っていく
		オ: 周囲の状況に対して興味を示さない	周囲の安全を気にしている様子がない
コミュニケーション	理解が難しい	カ: 言葉で指示されても行動できない	ヘルパーの声を聞いては決定的な行動に繋がらない
		キ: 言葉で指示されたことと違うことをする	ヘルパーが黙々と話をしてもなかなか行動しない
		ク: 相手の言葉をそのまま受け取る（エコーボイス）	「待て」という言葉に対して「待て」と返す
	関心が低い	コ: 行動や状況などについて自分の気持ちを表現する	公園の静けさや水遊びの楽しさを表現しない
		サ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない	
想像力	想像が難しい	シ: 言葉があるが自分の気持ちを自由に伝えることができない	
		ス: やらばがわからない	
		セ: やらばがわからない	ヘルパーの声を聞いてはエコーボイスで返すだけ
		ソ: 想像に集中し始めたり、黙込みなどがあ	
		タ: やることが多くておぼろげにしている、しどろもどろ	
調整力	自分で予定を立てることが難しい	チ: 自分から動くことができない	順番に待つことができない。水遊びの順番で待つことができない
		リ: 予定の変更に対応することが多い	
		ハ: 自分からルールを定めて行動することが多い	
		ニ: 目標が達成されたときに満足することが多い	
		ヒ: 活動が途中でやめたり、放棄することが多い	水遊びが終わった後、止まらなくて自傷をする
感情	感情が激しい	フ: 特定の物事への関心や執着がある	水へのこだわりがある
		ブ: 自分から動くことができない	
		ペ: 自分から動くことができない	
		エ: 特定の物事への関心や執着がある	
		オ: 特定の物事への関心や執着がある	

冰山モデルシート



12

田中さんの気になる行動の中から検討する行動を決めます

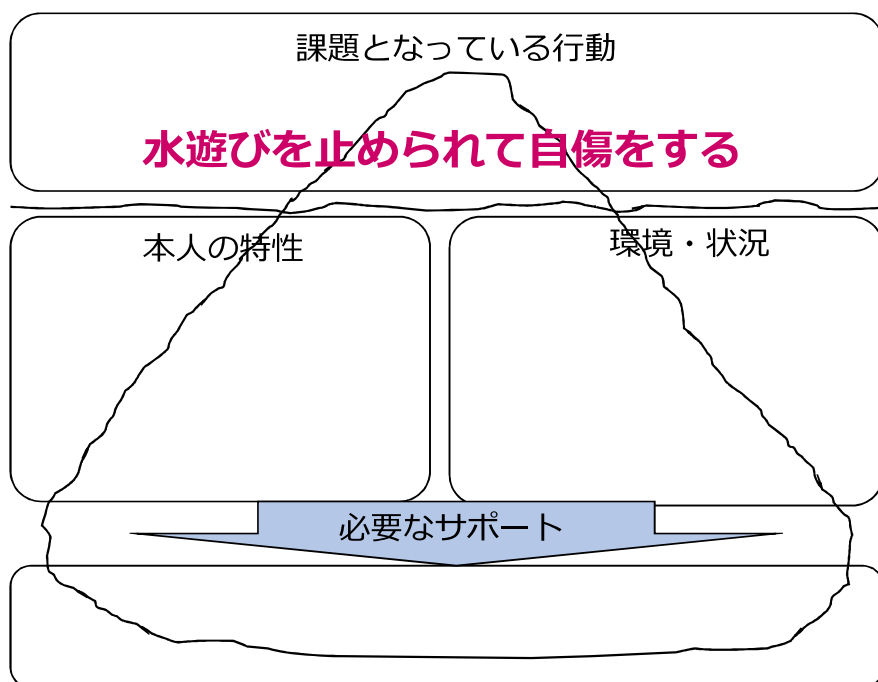
		例	✓	本人の具体的な行動
社会性	人々集団との関係に難しがる	ア: 視線が合わない	✓	ヘルパーが話しかけてもヘルパーの方を向かない
		イ: 人との関わりが一方的であることが多い		
		ウ: 相手の気持ちに関係なく行動する		
	状況の理解が難しい	エ: 周囲に合致して行動できない	✓	ヘルパーを置き去りにして一人で走って行く
		オ: 周囲の状況に対して興味を示さない	✓	周囲の安全を気にしている様子がない
コミュニケーション	理解が難しい	カ: 危険や迷惑、社会のルールに関係なく行動する	✓	場所や道を安全に確保しない
		キ: 言葉で指示しても行動できない	✓	公園の水遊びを止められて自傷をする
		ク: 言葉で指示されたことと違うことをする	✓	ヘルパーの声かけだけでは次の行動に移れない
	覚悟が難しい	ケ: 相手の言葉をそのまま繰り返す（エコーリング）	✓	行かまじうかまじ行かまじうかまじ行かまじ
		コ: 行動や仕草などで自分の気持ちを表わす	✓	公園の柵や水遊びを見える場所に移す
		ク: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない		
	やり取りが難しい	コ: 言葉はあるが自分の気持ちを的確に伝えることができない		
		カ: やり取りが合わない	✓	ヘルパーの声かけにはエコーリングで答えるだけ
		キ: 唐突に話、始めたり、暫く休むことがある		
		ク: やる気がないままに行動している、しどろもどろしている		
想像力	自分で予定を立てることが難しい	ア: 自分から動くことができない	✓	柵に寄り添われる。水遊びなどを自分で決めた行動に移ることができない
		イ: 予定の変更、混乱することが多い		
		ウ: 自分のルールを覚えることが難しい		
	変化への対応が難しい	エ: 日課が変更されると混乱することが多い		
		オ: 活動の途中でやめたり、変更することができない	✓	水遊びをやめることができない。止められて自傷をする
物への関心	物の一部に対する強い興味	ア: 特定の物などへのこだわりや執着がある	✓	水へのこだわりがある
		イ: 物の一部が壊れると非常に気にする		
		ウ: 細かいことが気になってやるべきことができないことがある		
	感覚が敏感または鈍感	エ: 目を塞ぐ、特定の音を嫌がる、特定の音を大音量にする、などの行動がある	✓	常に目を塞いでいる
		オ: 驚く、目を閉じる、引き付けられる、キラキラに反応する、などの行動がある	✓	キラキラした刺激が好き

→ 水遊びを止められて自傷をする

今回は、この行動について検討していくことにします

13

氷山モデルを使って田中さんの行動を整理します



14

課題となっている行動

1. 自分自身の生命あるいは健康に著しい危険を与える行動
2. 周囲の人あるいは状況に著しい危険ないし混乱を与える行動
3. 自分自身の意味ある活動への参加や学習を著しく妨げる行動

以上3つの条件のうち少なくともひとつに該当する行動と言われる。

参考文献『発達障害児の問題行動その理解と対応マニュアル』志賀利一

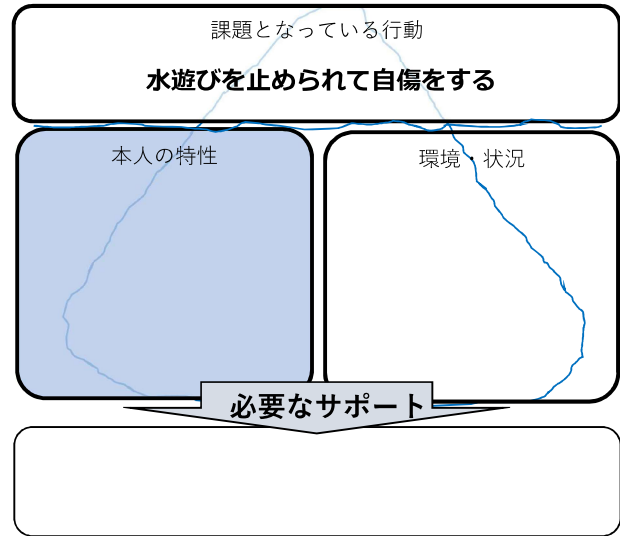
1. 自分自身の生命あるいは健康に著しい危険を与える行動
→自傷で田中さんがケガをするかもしれない
2. 周囲の人あるいは状況に著しい危険ないし混乱を与える行動
→大声を聞いた周囲の人が恐怖を感じるかもしれない
→支援者も恐怖を感じるかもしれない
3. 自分自身の意味ある活動への参加や学習を著しく妨げる行動
→次の活動場所に移れないかもしれない

次に「特性確認シート（冰山演習用）」を使って 本人の特性を整理します

特性確認シート（冰山演習用）

課題となっている行動（本人が困っている行動）『 』		変換のアイデア	
	特徴となる特性		
社会性	1) 相手への関心が強い	✓	読み取ってもらう、聞いてもらうではなく、具体的に伝える（見え方の視点・やりとりの視点）
	2) 相手が困っているのを見て相手を助けるのが難しい		
	3) 相手が困っているのを見て相手を助けるのが難しい	✓	誰にどう伝えたいのかを具体的に伝える（見え方の視点・やりとりの視点）
	4) 周囲と関わっていることへの関心が強い		
	5) 周囲の様子から察知されていることを理解することが難しい	✓	「いつ」「どこで」「何を」の情報を得てわかるように伝える（方法の視点・やりとりの視点）
コミュニケーション	6) 見えないものの理解が難しい	✓	
	7) 話し言葉の理解が難しい	✓	本人が理解できる見える情報（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）で伝える（やりとりの視点・見え方の視点）
	8) 一度にたくさんもの事を理解するのが難しい		
	9) 抽象的であいまいな表現の理解が難しい		
	10) 話し言葉で伝えることが難しい		
環境・状況	11) 状況に応じて伝えたいことがない	✓	本人が発信しやすいツールを（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）提供する（やりとりの視点・見え方の視点）
	12) 誰に伝えていいかわからない		
	13) 場面や状況に合わせてコミュニケーションが難しい		
	14) 表情や視線などの非言語コミュニケーションが難しい		視覚的なツールでやりとりができるようにする（やりとりの視点・見え方の視点）
	15) やりとりの量が多いと処理が難しい		
想像力	16) 想像や感情に結びつけることが難しい		
	17) なんとなく、たいしたほどのイメージが持たない	✓	本人に分かりやすく予定や変更を伝える（時間の視点）
	18) 今やらないと自分で判断することが難しい		
	19) 先の予測をすることが難しい		読み取りや読み取りをわかりやすく伝える（時間の視点・場所の視点）
	20) 想像の裏側に判断することが難しい		
感覚	21) 自分や周りの状況がわからない		
	22) 興味関心が狭く強い		活動に興味や目的を持つことができる工夫をする（方法の視点）
	23) 細部が気になり強い感覚		最初から正しい方法で行うことができるようにする（方法の視点）
	24) 少しのことで大きな不安を感じる		
	25) 聴覚の過敏や鈍感がある	✓	苦手な刺激を少なくするための配慮をする（場所の視点）
感覚	26) 視覚の過敏や鈍感がある		
	27) 触覚の過敏や鈍感がある	✓	好きな刺激、必要な刺激は保障する（場所の視点）
	28) 嗅覚の過敏や鈍感がある		
	29) 味覚の過敏や鈍感がある		
	30) 前庭覚の特有の感覚がある		

冰山モデルシート



17

田中さんが水遊びを止められない理由や 止められて自傷をする理由を考えます

課題となっている行動（本人が困っている行動）『 』		変換のアイデア	
	特徴となる特性		
社会性	1) 相手への関心が強い	✓	読み取ってもらう、聞いてもらうではなく、具体的に伝える（見え方の視点・やりとりの視点）
	2) 相手が困っているのを見て相手を助けるのが難しい		
	3) 相手が困っているのを見て相手を助けるのが難しい	✓	誰にどう伝えたいのかを具体的に伝える（見え方の視点・やりとりの視点）
	4) 周囲と関わっていることへの関心が強い		
	5) 周囲の様子から察知されていることを理解することが難しい	✓	「いつ」「どこで」「何を」の情報を得てわかるように伝える（方法の視点・やりとりの視点）
コミュニケーション	6) 見えないものの理解が難しい	✓	
	7) 話し言葉の理解が難しい	✓	本人が理解できる見える情報（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）で伝える（やりとりの視点・見え方の視点）
	8) 一度にたくさんもの事を理解するのが難しい		
	9) 抽象的であいまいな表現の理解が難しい		
	10) 話し言葉で伝えることが難しい		
環境・状況	11) 状況に応じて伝えたいことがない	✓	本人が発信しやすいツールを（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）提供する（やりとりの視点・見え方の視点）
	12) 誰に伝えていいかわからない		
	13) 場面や状況に合わせてコミュニケーションが難しい		
	14) 表情や視線などの非言語コミュニケーションが難しい		視覚的なツールでやりとりができるようにする（やりとりの視点・見え方の視点）
	15) やりとりの量が多いと処理が難しい		
想像力	16) 想像や感情に結びつけることが難しい		
	17) なんとなく、たいしたほどのイメージが持たない	✓	本人に分かりやすく予定や変更を伝える（時間の視点）
	18) 今やらないと自分で判断することが難しい		
	19) 先の予測をすることが難しい		読み取りや読み取りをわかりやすく伝える（時間の視点・場所の視点）
	20) 想像の裏側に判断することが難しい		
感覚	21) 自分や周りの状況がわからない		
	22) 興味関心が狭く強い		活動に興味や目的を持つことができる工夫をする（方法の視点）
	23) 細部が気になり強い感覚		最初から正しい方法で行うことができるようにする（方法の視点）
	24) 少しのことで大きな不安を感じる		
	25) 聴覚の過敏や鈍感がある	✓	苦手な刺激を少なくするための配慮をする（場所の視点）
感覚	26) 視覚の過敏や鈍感がある		
	27) 触覚の過敏や鈍感がある	✓	好きな刺激、必要な刺激は保障する（場所の視点）
	28) 嗅覚の過敏や鈍感がある		
	29) 味覚の過敏や鈍感がある		
	30) 前庭覚の特有の感覚がある		

18

田中さんが水遊びを止められない理由や 止められて自傷をする理由を考えます

課題となっている行動（本人が困っている行動）『水遊びを止められて自傷をする』			
		背景となる特性	支援のアイデア
社会性	人や集団との関係に難しさがある	1) 相手への関心が薄い	A) 具体的に伝える（見え方の視点・やりとりの視点）
		2) 相手から期待されていることを理解するのが難しい	
		3) 相手が見ているものを見て相手の考えを察することが難しい	
	状況の理解が難しい	4) 周囲で起こっていることへの関心が薄い	B) 誰にどう伝えたらよいかを具体的に伝える（見え方の視点・やりとりの視点）
		5) 周囲の様子から期待されていることを理解することが難しい	
		6) 見えないものの理解が難しい	

<次のような仮説を立てながらチェックを入れます。>

「相手への関心が薄い」**ので**、
「支援者の指示に注目しにくかった」**かもしれない**。

19

田中さんが水遊びを止められない理由や 止められて自傷をする理由を考えます

課題となっている行動（本人が困っている行動）『水遊びを止められて自傷をする』			
		背景となる特性	支援のアイデア
コミュニケーション	理解が難しい	7) 話し言葉の理解が難しい	D) 本人が理解できる見える情報（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）で伝える（やりとりの視点・見え方の視点）
		8) 一度にたくさんのかことを理解するのが難しい	
		9) 抽象的であいまいな表現の理解が難しい	
	発信が難しい	10) 話し言葉で伝えることが難しい	E) 本人が発信しやすいツールを（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）提供する（やりとりの視点・見え方の視点）
		11) どのようにして伝えたらいいかわからない	
		12) 誰に伝えていいかわからない	
	やりとりが難しい	13) 場面や状況に合わせたコミュニケーションが難しい	F) 視覚的なツールでやりとりができるようにする（やりとりの視点・見え方の視点）
		14) 表情や視線などの非言語コミュニケーションが難しい	
		15) やりとりの量が多いと処理が難しい	

20

田中さんが水遊びを止められない理由や
止められて自傷をする理由を考えてみましょう

課題となっている行動（本人が困っている行動）『水遊びを止められて自傷をする』			
		背景となる特性	支援のアイデア
想像力	自分で予定を立てることが難しい	16) 段取りを適切に組むことが難しい	G) 本人に分かりやすく予定や変更を伝える （時間の視点）
		17) なんとなく、だいたいなどのイメージを持ちにくい	
		18) 今やることを自分で判断することが難しい	
	変化への対応が難しい	19) 先の予測をすることが難しい	H) 始まりや終わりを分かりやすいようにする （時間の視点・場所の視点）
		20) 臨機応変に判断することが難しい	
		21) 自分のやり方から抜け出すことが難しい	
	物の一部に対する強い興味	22) 興味関心が狭くて強い	I) 活動に意味や目的を持つことができる 工夫をする（方法の視点）
		23) 細部が気になり違いに敏感	
		24) 少しの違いで大きな不安を感じる	

背景となる特性をチェックするにあたって、次のような仮説を立てて説明できるようにしてください。

(背景となる特性)

(本人の具体的な行動)

「 」ので、「 」かもしれない。

「 」ので、「 」かもしれない。

「 」ので、「 」かもしれない。

田中さんが水遊びを止められない理由や止められて自傷をする理由を考えます

課題となっている行動（本人が困っている行動）『水遊びを止められて自傷をする』			
		背景となる特性	支援のアイデア
感覚	感覚が敏感または鈍感	25) 聴覚の過敏や鈍麻がある	K) 苦手な刺激を少なくするための配慮をする（場所の視点） L) 好きな刺激、必要な刺激は保障する（場所の視点）
		26) 視覚の過敏や鈍麻がある	
		27) 触覚の過敏や鈍麻がある	
		28) 嗅覚の過敏や鈍麻がある	
		29) 味覚の過敏や鈍麻がある	
		30) 前庭覚の特有の感覚がある	

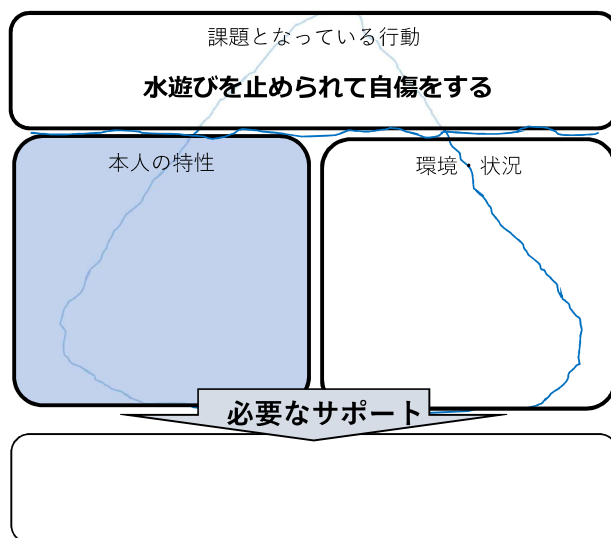
23

確認した特性を「冰山モデルシート」に記入しましょう

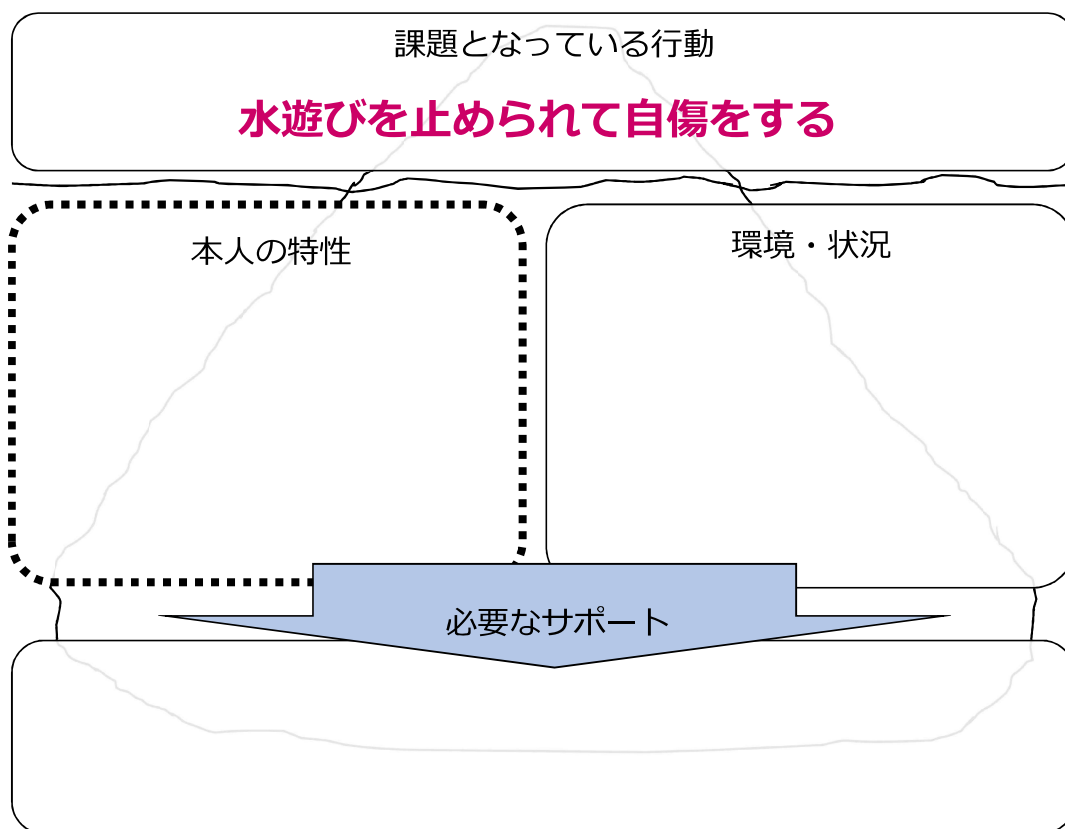
特性確認シート（冰山演習用）

課題となっている行動（本人が困っている行動）『水遊びを止められて自傷をする』			
		背景となる特性	支援のアイデア
社会性	人や集団との関係に難しさがある 状況の理解が難しい	1) 相手の関心が薄い	A) 具体的に伝える（見え方の視点・やりどりの視点） B) 誰にどう伝えたらよいかを具体的に伝える（見え方の視点・やりどりの視点） C) 「いつ」「どこで」「何を」の情報を提供してわかるように伝える（方法の視点・やりどりの視点）
		2) 相手の期待されていることを理解するのが難しい	
		3) 相手の考えているものを見て相手の考えを察することが難しい	
		4) 周囲で起こっていることへの関心が薄い	
		5) 周囲の様子から期待されていることを理解することが難しい	
		6) 見えないものの理解が難しい	
コミュニケーション	理解が難しい 発信が難しい やりとりが難しい	7) 話し言葉の理解が難しい	本人が理解できる見える情報（文書、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）で伝える（やりどりの視点・見え方の視点） 本人が発信しやすいツールを（文書、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）提供（やりどりの視点・見え方の視点） 視覚的なツールでやりとりができるようにする（やりどりの視点・見え方の視点）
		8) 一言にたくさんのかんがえ理解するのが難しい	
		9) 抽象的であいまいな表現の理解が難しい	
		10) 話し言葉で伝えることが難しい	
		11) どのようにして伝えたらいいかわからない	
		12) 誰に伝えていいかわからない	
想像力	自分で予定を立てることが難しい 未来への対応が難しい 物や一部に対して強い興味	13) 場面や状況に合わせたコミュニケーションが難しい	本人に分かりやすく予定や変更を伝える（時間の視点） 始まりや終わりを分かりやすいようにする（時間の視点・場所の視点） 活動に意味や目的を持つことができる工夫をする（方法の視点） 最初から正しい方法で行うことができるように
		14) 表情や視線などの非言語コミュニケーションが難しい	
		15) やりどりの量が多いと処理が難しい	
		16) 段取りを適切に組むことが難しい	
		17) なんでもなく、ほしいものやイメージを持ちにくい	
		18) 今やることを自分で判断することが難しい	
感覚	感覚が敏感または鈍感	19) 先の予測をすることが難しい	K) 苦手な刺激を少なくするための配慮をする（場所の視点） L) 好きな刺激、必要な刺激は保障する（場所の視点）
		20) 意味のないものに強い興味	
		21) 自分の方から助け出すことが難しい	
		22) 興味関心が狭くて強い	
		23) 触覚が鋭いのに痛みに敏感	
		24) 少しの濡れで大きな不安を感じる	

冰山モデルシート



24



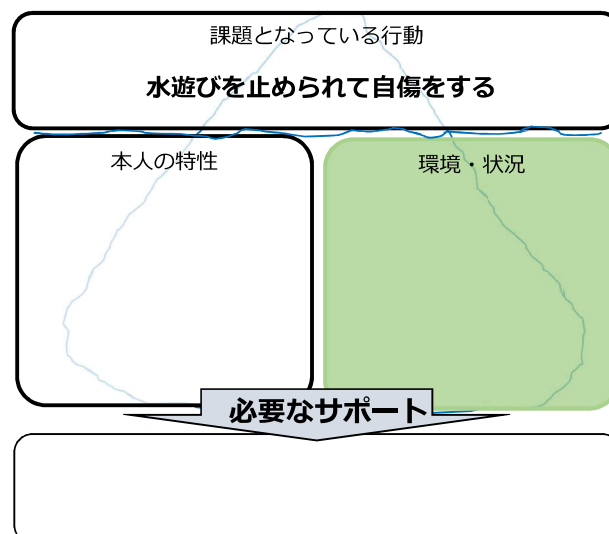
25

次に「環境確認シート（冰山演習用）」を使って、行動に影響を与えている環境や状況を整理します

環境確認シート（冰山演習用）

項目	環境確認の視点	具体的な環境
人	指示は何で出していますか（言葉・指さし・実物・紙に書いて等） 指示の量は適切ですか 指示のタイミングは適切ですか 支援をするときとの立ち位置は適切ですか その他	
物	見えて触れたいような物がありますか 見えて触れたいような物が見えますか 物の端で触ったことはありますか その他	水道が見えやすい
場所	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていますか 同じ場所でも複数の目的の活動をしていますか 整理整頓はできていますか 気が配りやすい環境になっていますか その他	公園での目的は「種でゆれるか」 「水道で遊ぶ」に見えていた
状況	本人の体調はいつもと比べてどうですか その活動の前に関心するできごとはありませんでしたか その活動の目的に本人の関心や動機が一致していますか その活動の目的（どうするか、どうしたら終わるのかなど）は理解できていますか その他	どうしたら終わるかかわからない 公園に何をしに行ったのかわからない
音	その場所にはどんな音がしていましたか その中に本人が苦手なものがありますか	今回は記入しません。
気温	その場所の気温は何度くらいでしたか（あるいは暑かった・寒かった等） その気温は本人にとって快適なものでしょうか	今回は記入しません。
湿度	その場所の湿度は何度くらいでしたか（あるいは蒸していた・乾燥していた等） その湿度は本人にとって快適なものでしょうか	今回は記入しません。
臭い	その場所にはどんな臭いがしていましたか その中に本人が苦手なものがありますか	今回は記入しません。
その他	その他本人が不安定になる要因になるかもしれないもの	今回は記入しません。

冰山モデルシート



26

次のような項目を点検していきます

環境確認シート（氷山演習用）

項目	環境確認の視点	具体的な環境
人	指示は何で出していますか（言葉・指さし・実物・紙に書いて等） 指示の量は適切ですか 指示のタイミングは適切ですか 支援をするときの立ち位置は適切ですか その他	
物	見ると勘違いするような物がありますか 見ると気になるような物が見えていますか 物の量で気づいたことはありますか その他	水道が見えやすい
場所	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていますか 同じ場所で複数の目的の活動をしていますか 整理整頓はできていますか 気が散りやすい環境になっていませんか その他	公園での目的は「柵でゆれる」か、 「水道で遊ぶ」に見えていた
状況	本人の体調はいつもと比べてどうですか その活動の前に気になるできごとはありませんでしたか その活動の内容に本人の苦手な動作や感触などが含まれていませんか その活動の目的（どうするのか、どうしたら終わるのかなど）は理解できていますか その他	どうなったら終わりがわかりにくい 公園に何をしに行ったのかわからない

27

次のような項目を点検していきます

環境確認シート（氷山演習用）

項目	環境確認の視点	具体的な環境
音	その場所にはどんな音がしていましたか その中に本人が苦手そうなものはありますか	
気温	その場所の気温は何度くらいでしたか（あるいは暑かった・寒かった等） その気温は本人にとって快適なものですか	
湿度	その場所の湿度は何%くらいでしたか（あるいは蒸していた・乾燥していた等） その湿度は本人にとって快適なものですか	
臭い	その場所にはどんな臭いがしていましたか その中に本人が苦手そうなものはありますか	
その他	その他本人が不安定になる要因になるかもしれないもの	

28

「人」について気づいたことを記入してみましょう

環境確認シート（冰山演習用）

項目	環境確認の視点	具体的な環境
人	指示は何で出していますか（言葉・指差し・実物・紙に書いて等） 指示の量は適切ですか 指示のタイミングは適切ですか 支援をするときの立ち位置は適切ですか その他	
物	見ると勘違いするような物がありますか 見えると気になるような物が見えていますか 物の量で気づいたことはありますか その他	水道が見えやすい
場所	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていますが 同じ場所で複数の目的の活動をしていますか 整理整頓はできていますか 気が散りやすい環境になっていませんか その他	公園での目的は「柵でゆれる」か、 「水道で遊ぶ」に見えていた
状況	本人の体調はいつもと比べてどうですか その活動の前に気になるできごとはありませんでしたか その活動の内容に本人の苦手な動作や感触などが含まれていませんか その活動の目的（どうするのか、どうしたら終わるのかなど）は理解できていますか その他	どうしたら終わりがわかりにくい 公園に何をしに行ったのかわからない

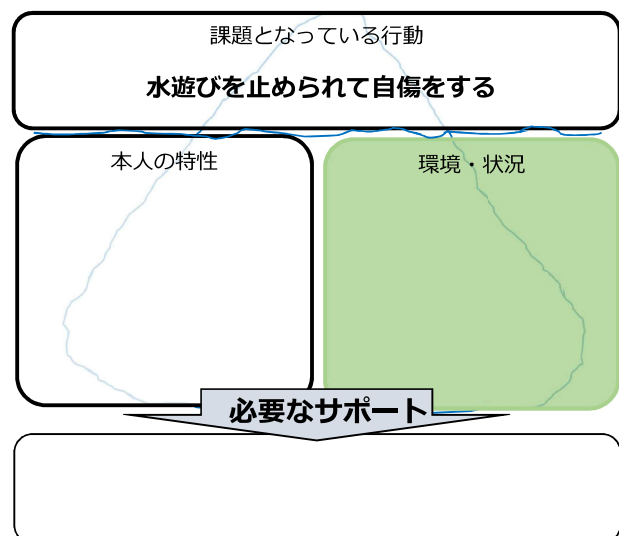
29

確認した環境を「冰山モデルシート」に記入しましょう

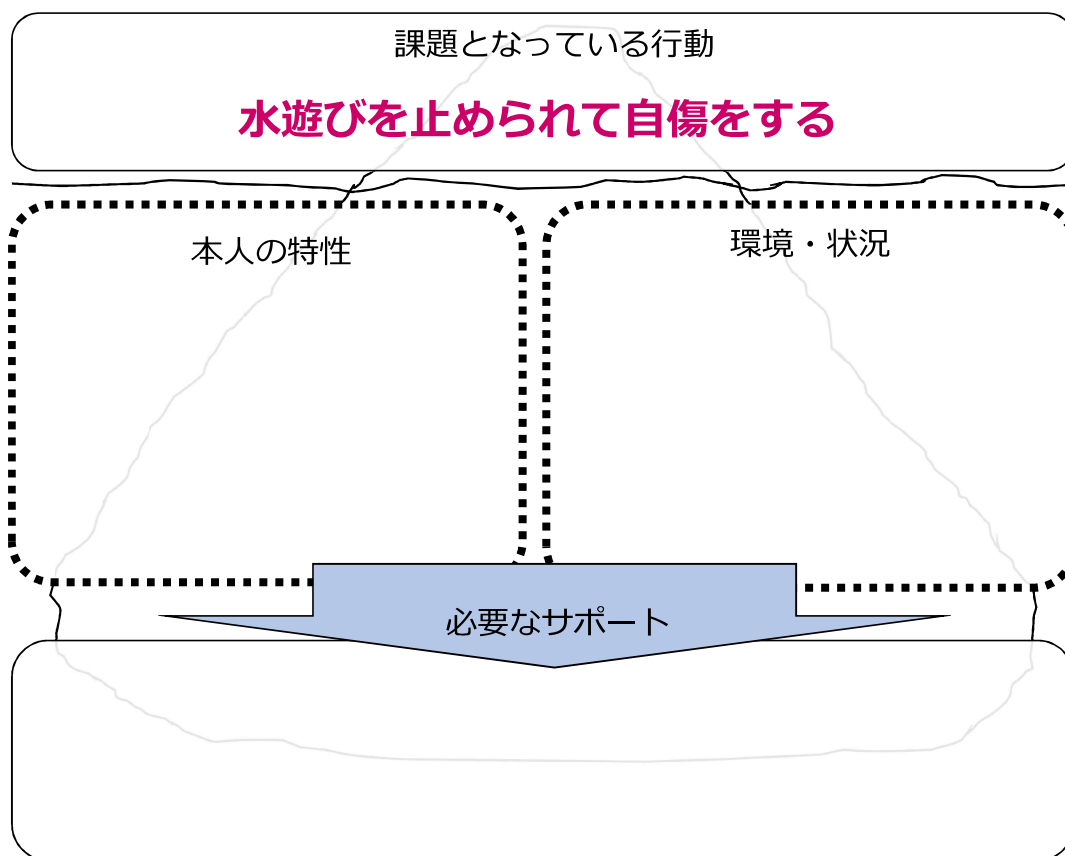
環境確認シート（冰山演習用）

項目	環境確認の視点	具体的な環境
人	指示は何で出していますか（言葉・指差し・実物・紙に書いて等） 指示の量は適切ですか 指示のタイミングは適切ですか 支援をするときの立ち位置は適切ですか その他	
物	見ると勘違いするような物がありますか 見えると気になるような物が見えていますか 物の量で気づいたことはありますか その他	水道が見えやすい
場所	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていますが 同じ場所で複数の目的の活動をしていますか 整理整頓はできていますか 気が散りやすい環境になっていませんか その他	公園での目的は「柵でゆれる」か、 「水道で遊ぶ」に見えていた
状況	本人の体調はいつもと比べてどうですか その活動の前に気になるできごとはありませんでしたか その活動の内容に本人の苦手な動作や感触などが含まれていませんか その活動の目的（どうするのか、どうしたら終わるのかなど）は理解できていますか その他	どうしたら終わりがわかりにくい 公園に何をしに行ったのかわからない
音	その場所にはどんな音がしていましたか その中に本人が苦手なものがありますか	今回は記入しません。
気温	その場所の気温は何度くらいでしたか（あるいは暑かった・寒かった等） その気温は本人にとって快適なものでしたか	今回は記入しません。
湿度	その場所の湿度は何%くらいでしたか（あるいは蒸していた・乾燥していた等） その湿度は本人にとって快適なものでしたか	今回は記入しません。
臭い	その場所にはどんな臭いがしていましたか その中に本人が苦手なものがありますか	今回は記入しません。
その他	その他本人が不安定になる要因になるかもしれないもの	今回は記入しません。

冰山モデルシート



30

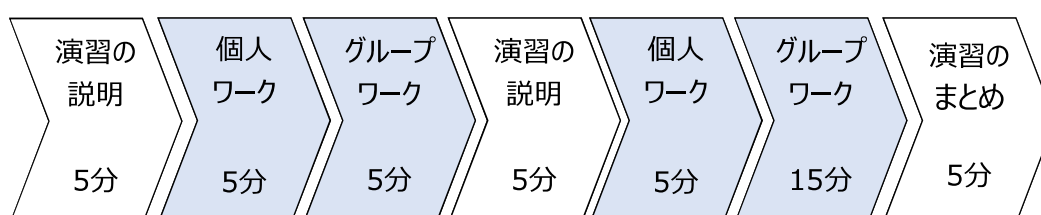


31

演習② | 支援のアイデアを考える

- 特性確認シートと冰山モデルシートを使用します
- 強み確認シートと冰山モデルシートを使用します

【演習の流れ】



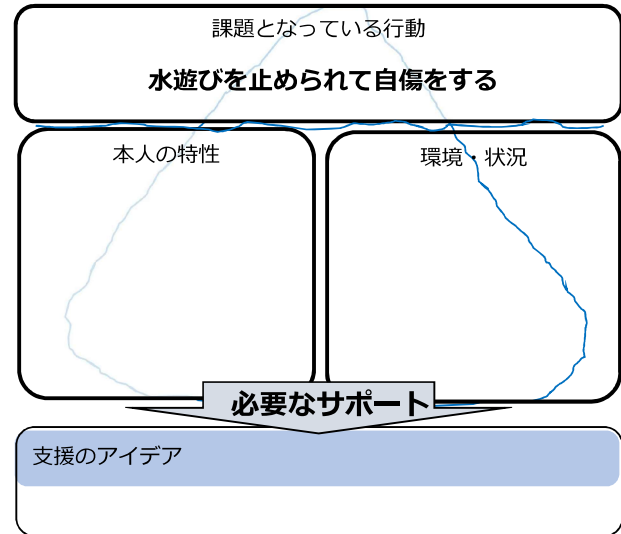
32

次に必要なサポートを、「特性確認シート（冰山演習用）の支援のアイデア」を使って整理します

特性確認シート(冰山演習用)

課題となっている行動（本人が困っている行動）『本遊びを止められて自傷をする』			支援のアイデア	
問題となる特性				
社会性	1) 相手への関心が低い	✓	A) 読み取ってもらい、想ってもらわずに、具体的に伝える（見え方の視点・やり方の視点）	
	2) 相手から関わりされていることを理解することが難しい			
	3) 相手が抱えている悩みや相手の考えを察することが難しい			
	4) 周囲で起きていることへの関心が低い			
	5) 周囲の様子や表情が読めないことを理解することが難しい	✓		
コミュニケーション	6) 伝えたいものの理解が難しい	✓	B) 誰かに伝えたいことを具体的に伝える（伝え方の視点・やり方の視点）	
	7) 話し言葉の理解が難しい	✓		
	8) 一語一語に込められたことを理解することが難しい	✓		
	9) 非言語的なコミュニケーションが難しい			
	10) 話し言葉で伝えたいことが伝えない			
能力	11) 正確に伝えたいことが伝えない	✓	C) 「いい」で「何を」の情報を得てわかるように伝える（方法の視点・やり方の視点）	
	12) 誰かに伝えたいことが伝えない			
	13) 言葉や状況、自分のコミュニケーションが難しい			
	14) 言葉や状況などの非言語コミュニケーションが難しい			
	15) やり方の量が多いと混乱が起きる			
環境	16) 環境の予測が立てられない		D) 本人が理解できる伝え方の情報（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）で伝える（やり方の視点・見え方の視点）	
	17) 伝えたいことが伝えない			
	18) 今やこれから自分で判断することが難しい			
	19) 先の予測を立てることが難しい			
	20) 環境状況に判断することが難しい			
支援のアイデア	21) 自分のやり方から出てくる行動が伝えない		E) 本人が発見しやすいツールを（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）で伝える（やり方の視点・見え方の視点）	
	22) 環境状況が読めない			
	23) 環境が読めないと感じる			
	24) 相手の思いや考えを察することが難しい			
	25) 相手の思いや考えが伝えない			
必要サポート	26) 相手の思いや考えが伝えない		F) 視覚的なツールでやり取りできるようにする（やり方の視点・見え方の視点）	
	27) 相手の思いや考えが伝えない			
	28) 相手の思いや考えが伝えない			
	29) 相手の思いや考えが伝えない			
	30) 相手の思いや考えが伝えない			

冰山モデルシート



個人ワーク | 支援のアイデアを選ぶ

1. 特性確認シート（冰山演習用）の支援のアイデアから、田中さんの支援に使えるようなものを2～3項目選びます。
2. 冰山モデルシートの必要なサポート欄に転記します。

グループワーク | 支援のアイデアを考える

1. 司会・記録を決めます

2. 選んだアイデアをグループで共有します

※ワークシート⑥「冰山モデルシート（グループ用）」に記入

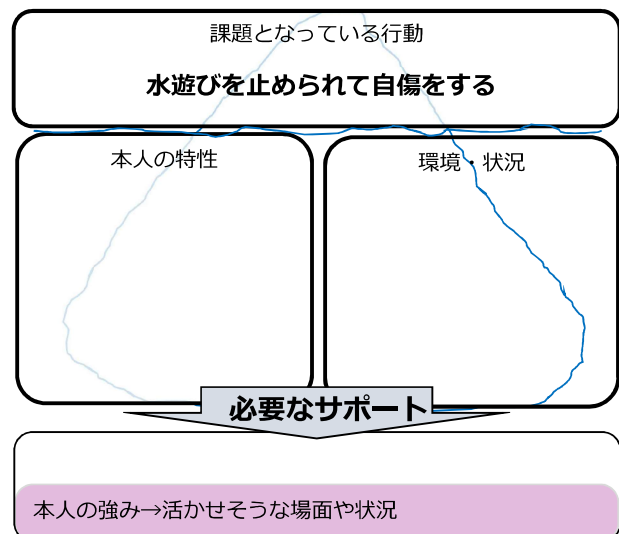
35

さらに「強み(ストレングス) 確認シート」を使って
具体化します

強み(ストレングス) 確認シート（冰山演習用）

本人の強み（ストレングス）	活かせる場面や状況
わかること・できること 例) なくなったら終わり、ペットボトルのふたを開ける / ハサミを使うのが上手 など ・長い距離でも歩くことができる ・お茶を見せるとベンチに座って飲むことがわかる ・絵本の「くるま」を見て「外出」するのだと理解したことがある	
好きなこと（遊び方、過ごし方、キャラクターなど） やのたがること 例) ハンモックで揺れる ○○のキャラクター ヒゲはまる 色を合わせる ・キラキラするものが好き ・静かな部屋で一人で過ごす ・同じマークを見つけたと喜んでいる ・早れる感覚に没頭することがある	・マークを使って活動の理解ができないか ・早れる感覚で適切な遊びを提供できないか
得意なこと（これには助けられているなど） 見方を覚えれば得意がもしれないこと 例) 目的がわかれば待つことができる 変更は苦手だがいつもと同じことはできる ・これらの意図がわかれば素直に反応してくれる ・人には関心がないが物には注目できることが多い	・物を使ってルールを伝えることはできないか ・タイマーで終わりを伝えられないか
その他	

冰山モデルシート



36

本人の強み（ストレングス）を活用して 活かせそうな場面や状況を書き出します

本人の強み（ストレングス）	活かせそうな場面や状況
わかること・できること 例) なくなったら終わり、ペットボトルのふたを開ける ハサミを使うのが上手 など ・長い距離でも歩くことができる ・お茶を見せるとベンチに座って飲むことがわかる ・絵本の「くるま」を見て「外出」するのだと理解したことがある	
好きなこと（遊び方、過ごし方、キャラクターなど） やりたがること 例) ハンモックで揺れる ○○のキャラクター ピックリはまる 色を合わせる ・キラキラするものが好き ・静かな部屋で一人で過ごす ・同じマークを見つけたと重ねている ・ゆれる感覚に没頭することがある	・マークを使って活動の理解ができないか ・ゆれる感覚で適切な遊びを提供できないか
得意なこと（これには助けられているなど） 見方を変えれば得意かもしれないこと 例) 目的がわかれば待つことができる 変更は苦手だがいつもと同じことはできる ・こちらの意図がわかれば素直に応じてくれる ・人には関心がないが物には注目できることが多い	・物を使ってルールを伝えることはできないか ・タイマーで終わりを伝えられないか
その他	

37

個人ワーク | 活かせそうな強みと場面

1. 強み確認シートの強みを見ながら、支援に活か
せそうな場面や状況を考えます。
2. 冰山モデルシートの必要なサポート欄に支援に
活かせそうな強みと活かせそうな場面を転記し
ます。

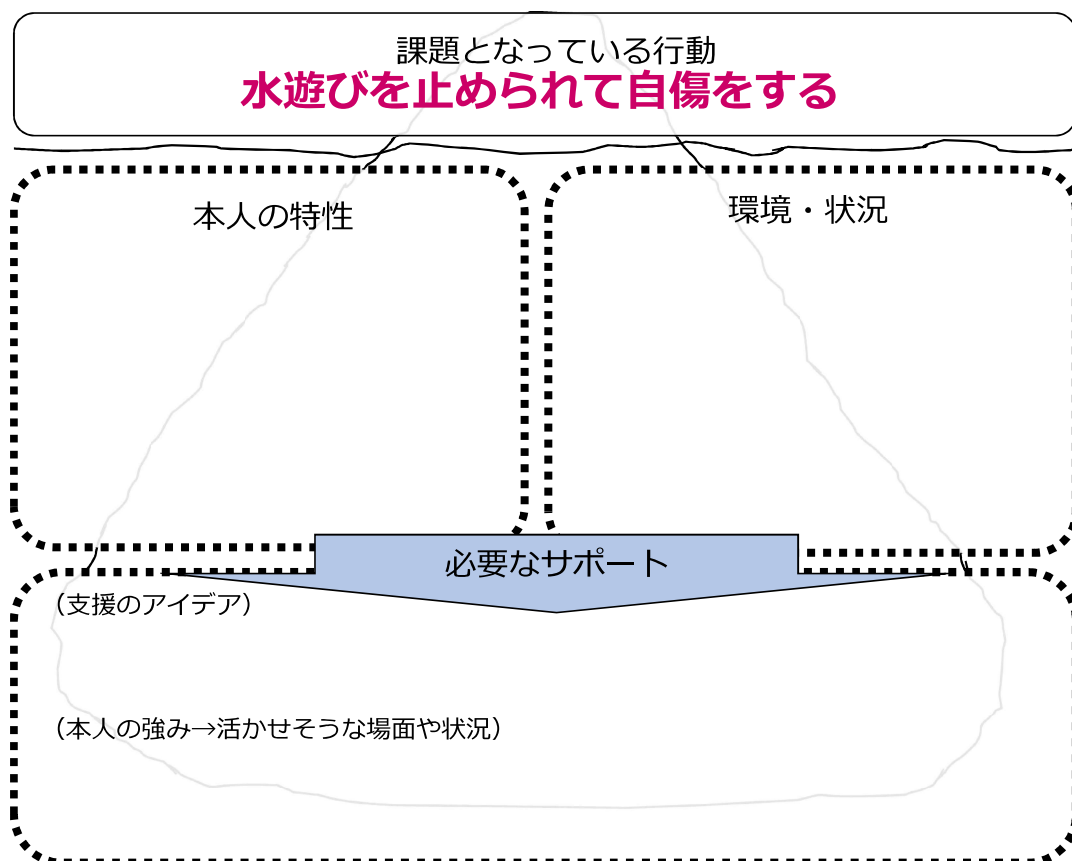
38

グループワーク | 活かせそうな強みと場面

1. 司会・記録を決めます
2. 活かせそうな場면을グループで共有します
※ワークシート⑥「冰山モデルシート（グループ用）」に記入

39

冰山モデルシートが完成しました



40

演習のまとめ | 行動の背景と捉え方

- 課題となる行動には、障害特性に起因する何らかの理由がある
- 「冰山モデル」を使った行動の背景を捉える考え方が有効
- 「本人の特性」と「環境や状況」を整理し課題となっている要因を明らかにする事が根拠に基づいた適切な支援の第1歩
- 導き出された支援のアイデアは、本人の強みを使って具体化される